いわき民報

平市田町48 電381
編輯兼發行人 田原登
兼印刷人
日刊 但月曜を除く
定價1月40円 1部1円50錢
發行所 いわき民報社

平和産業博覧會

四月一日から華々しく開場

ハナの四月に開く平市復興平和産業博覧會は平驛前元サカース跡の田町から紅小路を中心に三丁目へかけて四百坪の敷地に二百五十万円を投じ會館を建設中であつたがほぼ完成し内部の裝飾や警備をのこすのみとなつたので、豫定通り四月一日より五月十日まで店開きすることになり早くも本縣内は勿論宮城、山形、新潟、茨城の近縣へも宣傳を開始した、同平和博では來る一日午前十時より約三百人の名士を招待し賑かな開會式を開くことになつているが役員も名譽會長鈴木平市長、顧問石原知事、地元選出各代議士本郡出身縣議、金古市會議長、諸橋商工會議所會頭、參與に各官公衛長をそれぐ推薦内定している

田町に本館三丁目に別館

建築中の會館ほゞ完成

この平和博は大正十四年と昭和七年に開いたことがあり、今年は第三回目で十七年振りの開催である、先づ會場は紅小路を中心に田町と三丁目と二會場に分離された形となつたが、丁度サーカス跡には本館を建築、高さ八間半の塔を建て表玄關とした、この本館は十五間と十六間の一番大きい會場で電機類、機械、農具類を陳列したほか各地代表商店會社の出品展としてこの中には六トン發電機を備付け實際に發電操作も行う豫定にもなつている、この北側には「世界漫遊万國街」のパノラマ館がある、これだけでも三十万円の經費を消している、本館の西側は子供たちのためにモダンお化屋敷を設けビックリ館とした

紅小路から南側の三丁目の會場には東西兩會場に分け東會場は農林、水産と鐵道遞信の三ヶ所に分場を設けた、この會場では國鐵からの出品による小型電氣機關車の運轉、小名濱漁業會からの出品によるタイ、タコ、スズキなどの水族館も用意している、西會場は地元の美術家からの出品による美術品展、警察署からの提供の防犯資料や保健所からの衛生品なども網羅した官廳關係の會場とし東西兩會場の中間にある廣場には噴水池を設けまた賣店などもこの廣場の南側に設ける

このほか各種の實演その他が二百五十コマに於て行はれることになるが公通公社でも場内に案内所を設け切符發賣なども行うことになつており僅か着工以來三十日の短期間で完成を期しているのですべての工事はスピードをかけて進めている、また氣の早い商人たちは既に五千枚の招待券を申込んで來ておりいよく平和博覧會の熱も開場日の接迫によつて高潮しつつある

コドモ銀行へ旗を贈る

平第二小と植田小校へ

大藏省通貨安定對策本部、縣地方課では昨年九月、小學校の兒童達に金錢教育を實際に認識させ併せて貯蓄の增强を計らうと「コドモ銀行」の奬勵を計つて來たが、市内では平第二小が昨年十月誕生、全校生九百十名で一月末日の貯蓄高がザット十一万五千百二十円で、一人平均百三十円となつているが、この程親銀行を平郵便局から勸業銀行平支店に移し銀行運營の實際面を研究することになつた、なお郡下では去る七日植田小學校が四、五年の八學級四百名が始めてコドモ銀行をつくり親銀行を東邦銀こう植田支店に選び、着々その運營方法に就いて研究中であるがこの程大藏省通貨安定對策本部から小型の色マークの入つた、きれいな「コドモ銀こうの旗」が寄贈されてきたので市、地方事務所ではこれらの學校に贈るが、市郡併せてたつた二校しか運營されていない現狀から、兩當局關係側では子供たちの自主的な力で誕生させる樣要望している

石炭の増産計畫達成へ

炭鑛技術審議會

四月一日石炭局誕生一周年に發會式

平石炭局では石炭生産技術の綜合的な改善を圖り石炭の長期的增産計畫を達成するため局長の諮問機關としてこの程「平石炭局炭鑛技術審議會」を設置することになり、十七日局内會議室に炭鑛技術者二十八名參集、設置協議會を開き四月一日の石炭局誕生滿一週年を期し發會式を擧げることになつた

同審議會は局長の諮問に應じ イ 採炭及び掘進技術の改善向上に關する事項、ロ 選炭技術の改善向上に關する事項、ハ 炭鑛機械化に關する事項、ニ 炭鑛用動力設備の改善向上に關する事項 ホ その他石炭生産技術の改善向上に關する事項等について調査審議答申するが、その他改善向上に關しても建議出來ることになつており局長はこれらの意見を尊重、石炭行政に反影させることになつた、なお審議會には次の七部の專門部會を設置、各地元炭鑛の專門技術者を委員として會長が依囑することになつている

◇一般部會◇探炭掘進部會◇機電部會◇選炭部會◇保安部會◇坑排部會◇監督部會

これらの專門部會の調査審議事項は近く協議することになつている、なお會長は齋藤石炭局長、副會長小島生産部長委員は石炭生産技術に關し學識經驗ある佐藤與助東北大學教授外十五名、特別委員は仙台商工局電力部長外九名となつている

迅速放水まで一分間

平消防團縣下一

トロットマン中尉から激賞

火災豫防週間中の平消防だんでは十七日午後から模擬火災消火作業を行つたが平消防施設の視察中だつた福島軍政府法務行政課長トロットマン中尉も迅速な常備消防部の活躍振りに「平消防だんは縣下一だ」と激賞された、この日は午後三時五分市内三丁目角の常陽銀行平支店から發火、燃燒中との火災電話が常備消防部へ急報、直ちに待期中の自動車ポンプが飛出し放水陣を布いたがこの間放水までわづか一分間で準備完了し縣下一の記錄をつくつたものである

民報論壇

學生の喫煙を一掃せよ

田原　登

平市内の高中小學生徒で煙草をのむ者が（二中は未定）百七十七名あることが判り實際數はその倍位あるだろうとのことである、終戰前迄は多少喫煙する者もあるにはあつたが、かくも多數の少年が喫煙するに至つたのは終戰後に於いて發生した初めての現象であつてこのまま看過出來ない問題である煙草の有害なことは今更述べるまでもなくしかも未成年者には絶對惡影響がある處から國家は未成年者禁煙法を公布し取締つているわけであるが、にもかかわらずかうした惡い習慣を馴致したことは少年それ自体の責任ばかりでなく、父兄乃至學校當局の責任であると申しても差支いないであろう、と同時に警察側に於ける取締りもこの方面に對して極めて消極的であるように見受けられる

新憲法布かれてわれく個人の人權が從前に比し非常に尊重されて來たが、だからと云つて少年達の斯うした惡習も自由のために放任して置いていいと云う理由はない、若しもそんな考えから放任して置くものとすれば言語同斷な考え違いであつて絶對に是正すべきものである、然るに事實は取締るべき學校職員中には生徒と共に喫煙しこれと同調して生徒の御氣嫌をとつていたものも過去にあつたと云はれる、最近に於いてはかなりやかましく取締をしているが、まだく形式的である、こんなことでは到底學園内の喫煙禁にも校風の刷新もあり得ない民主々義の履き違いが校内の秩序を亂しているのである

次に家庭に於いても嚴重監督すべき父兄側が子弟に對して甘やかし過ぎる、愛情の發露から物の不自由な時代に好きであれば煙草位のむのはやむを得まいと見逃しているものらしいが、それは盲愛であつて眞に子弟を愛する所以ではない、ここに父兄は充分注意すべきである、要は學校當局、父兄側、警察側の三者一体となつてこれが取締に當るならば容易にこの惡習を一掃出來るものと思われ敢て注意を喚起する次第である

幽靈配米帳を賣却

湯本の土工頭根本を檢擧

湯本署では十七日全町天王崎土工頭根本千代吉（五二）を「公文書變造行使詐欺」の容疑で檢擧取調べている、根本は多數土工を使用していた關係から二十二年六月より昨年十二月の二年中の間轉出證明書欄に幽靈人夫十名を書き加え田人、内郷、双葉郡木戸村等に轉出させてそこから臨米通帳を騙取、これを茨城縣關本町八反土工相崎定夫（三九）の斡旋で高萩方面の土工達に賣つていたものである、なお同署では全町附近の各種土工飯場で同樣手段による不正受配を投書から探知目下内偵中

產兒制限の討論會開く

二十日夜

產兒制限問題はいよく時代の要求する處となつたが、目下平市世界館で上映中の性と生活の映畫の最終日二十日午後六時から同館主催で產兒制限討論會を開き觀賞者と共に研究することになつた、討論會には鈴木傳明、醫師内木宗八、五十嵐雄三、金成きみ、遠藤節、稻島正（司會）の諸氏が出席討論する

猪狩工場の犯人判明

十四日市内七丁目猪狩鑛物工場事務所を襲い現金三万円を窃取した犯人については市署で調査中の處去十五日既報の自轉車泥として四倉署に逮捕された四倉町生れ任所不定無職堀川文夫（二二）の犯行と十七日判り本人も一切を自供した

集團脱走の一人自首す

去る十三日夜福島市東北少年院から集だん脱走した二十一名の一人神谷村中神谷農鈴木義之助さん（四三）三男義夫（十七）―假名―は脱走以來埼玉縣大宮―茨城縣下館とてんくと放浪十六日實家に舞戻つたが十七日義之助さんと同道平地區署に自首した

優良農業資材展

21.2日平第三校で

使うなら優良農業資材を選びましよう―と全國購連と縣購連が共同主催で二十一、二十二の兩日平第三小學校講堂に購買品展示卽賣會を開催する

出品點數は日用品、雜貨、衣料品など四万五千點で何れも公定より安く二百円以上の買上者には福引券もつく豫定、當日は石城、双葉兩郡下二十三ケ町村農協組からも團体觀覽があり一般市民の來場も歡迎している

縊死者身元判る

十四日朝發見された磐崎村湯長谷小野田炭鑛貯水池附近林中で縊死した死体は十七日小名濱町明神町木引業日土健吉さん（五九）と判明した、一ケ月前家出していたもので厭世觀からしい

A級店なし

料飲店等の衞生檢査の中間報告

平保健所では管内飲食店及び喫茶料理屋等二百五十軒に對し十四日から衞生の實態調査を行つているが、十七日現在までに取調べを行つた件數四十二件の成績狀況はB級七十八點優秀に屬しているものはたつた二件で、C級五十六點以上（普通）は二十五件、約半數以上を占めている、又最低基準であるD級は十五件を數えこれらのものはいづれも檢査を受けてから六十日中に改善しなければならないが又C級も殆んどD級に平行している狀態なので同係官に注意を促されたものは同ように一部改善する、なおA級（完全）なものは今のところ一件もなく一般に惡い點は便所戸棚類の位置整理などがまずく防蠅、防鼠の設置や食物、食器の取扱方が不潔であつた、現在のところ平方部九十二軒を調査中であるが二十一日までに終る豫定である

いわき寸言

▲一分間で放水した平消防だんの機敏な腕前を賞讃された演習でないときもこの意氣でいくべし

▲博覧會もハナの四月開場、内容の充實を圖れ

▲低品位炭でも燃えるのだから利用方法のよろしきを得ば心配更になし

▲配米通帳の余白あるために犯人を造る

近日開店

芳醇なコーヒーがあなたを待つています

『純喫茶』
グリル民報
いわき民報社別館

本科 研究科
生徒募集
公認 ウシク洋裁學院
平市仲町（公會堂東）

恒例
東京 人形師 玉扇 出張
雛人形 陳列卽賣會
第一會場 世界館前 大和屋酒店内
第二會場 平驛前 平安亭内

助産婦見習
◆數名募集◆
鈴木助産所
助産婦 鈴木ミエ
〔產院改メ〕
平市田町（電七八八番）

◎生徒募集◎
申込受付 3月末日迄
入學日 4月5日
申込書進呈
學生割引定期券發行
公認 平市2丁目8
東北高等洋裁學院
◇本科 （一ケ年）
◇速成科 （六ケ月）
◇研究科 （一ケ年）
◇師範科 （一ケ年）

寫眞 今日寫して明日出來る
超スピード24時間仕上げ
平二丁目 あざみ

商工省指定
輸出特級品
世界に輝くブラザー
ミシン
有名一流メーカー製品
優秀ミシン責任販賣
石川ミシン商會
平市二丁目

長男元陸軍兵長水竹伊助儀昭和二十年十二月十九日ソ連チタ地區ベルハ收容所に於て戰病死、三月十八日遺骨歸還致しました生前の御好誼を深謝し紙上を以て御通知致します
追つて葬儀は二十日午後一時自宅出棺菩提院に於て執行致します
昭和二十四年三月十八日
平市紺屋町
父 水竹泰助
妻 水竹通子
親戚總代 水竹伊之助

小魚は公定を下廻る
購賣力も出廻量も減退

家庭用お魚を扱う平市内の三つの荷受機關では金詰りによる購買力の減退と小魚ばかりの出廻りですっかり活氣を失いこのままでは赤字の連續だと悲鳴をあげている、現在出廻っている魚は小ダコ、小ナメタ、ドンコなどで商品價値から云っても余り良いものではないこれはハマの底曳船が竹輪、カマボコ類の原料魚に力を入れて漁獲しているためで一日の市内の消費量約一千貫に對し出廻量は三百貫乃至四百五十貫見當でも價格は何れも公定より下廻り

小ダコの場合は公定一貫匁百十円に對し七十五円乃至九十円、小ナメタは公定百四十五円に對し九十円、ドンコは辛ろじて協定値段の九十円に達すると云う有様となっており時折り小魚に混って來るメヌケ（百七十五円）松川（百四十五円）が公定維持と云うところであるこうした嫌はれ雜魚を扱う荷受機關ではわざ〱ハマまで鮮魚の仕入れにいっても良い魚がないのでおこまり運賃は一貫匁の價格の中に僅か三円しか認めてないので百五十貫積んで四百五十円の運賃代とあっては赤字は當然、實際の運賃は千円以上だから卸機關の利益まで運賃代につぎ込む仕末である

丸公魚市場の話によると魚の大小の區別なく一率に公定を設定したため大きいタコやナメタ類をハマで引拔き小物ばかりを荷受に渡すことになる、現在ハマの相場を見るとヤミナメタは二百五十円、松川で二百円はしており市内に出ている小魚もヤミ屋に流れている大きな鮮魚も同一價格である點缺陥がある

と云う、今後の見透しは底曳漁船が間もなく終漁するので良いナメタ、ヒラメ類は望みなく段々惡くなる一方、但し定置のサバやアジが出て來れば家庭の食膳にのぼることになるだろうと云う

工場經營の講習會
廿四五日、講師は玉山教授ら

平商工會議所縣中小企業振興本部共催で經濟安定實施計畫九原則に伴い今後の中小企業の救濟は先づ工場經營合理化運動促進を計ることが大切であると管内中小企業者を集め福島經濟專門學校教授玉山勇山岡伊三雄兩氏を招き、左記により工場經營講習會を開催する

日時場所は二十四日午前九時（市古鍛冶町）二十五日午後四時（平地區商業協同組合會議室）に開く、第一日講習課目は經營の合理化二日目は簡易工業簿記原價計算、中小企業金融事情に就いてである、受講申込は二十三日まで

愛林思想普及に
標語ポスター募集

縣及び縣教育委員會縣下營林署、縣觀光連盟、縣林業協會の共催で四月一日の綠化週間實施に伴い國民綠化運動の一環として愛林思想の普及昂揚を圖るため一般及び各學校から標語、ポスターを募集する

題は愛林愛鳥の色彩をもったもので形式、規格その他は自由である、應募資格は縣内在住者で年齢、職業の別を問はない、但し中小校と一般とを區別する、入選者には賞状があり小中學校の一等は標語ポスター共に賞金五百円、二等二百五十円、三等百五十円、そのほか佳作として薄謝を呈する、一般はポスター一等三千円、二等一千円、三等五百円、そのほか佳作に薄謝、締切は來る二十五日までとし小中學校生徒作品は該當學校單位に標語ポスター（圖畫）各三點宛詮衡の上一括して一般も同様縣林業課宛に送付すれば良い、入選發表は三十日である

勞組會計の民主的運營
來週から運動

平勞政事務所では目下組合教育運動を實施中であるが來週は特に『組合會計の民主的規定に就いての運營』に就き啓蒙するが、次の點を要望している

一、組合活動の基礎である會計を忘れてはならない

一、組合費の納入は確實に行うこと

一、組合財政は公開すること

一、幹部の獨斷や不明朗な過失を防止すること

日農協議會

石城日農地方協議會は十六日平勞働會館に開き、三支部の代表者ら十八名出席、税金對策問題、土地使用税問題を中心に協議したが、税金對策については十九日午後一時から平税務署に更正決定に付き代表者らが交渉に當り同署の見解を聴取することに決め、土地問題に對し土地使用税（假稱）の强力反對署名運動を行うことになった、なおこの他會長に松井政吉氏の代理として今度副會長齊藤信義（勿來日農）が推選されたが、同氏は又石城農業調整委員にも今度選ばれた

起業資金の惡流用防止
十八炭鑛を對象に指導

平石炭局では從來、起業と營業との資金運用がゴッチャに運轉され、また經營者のなかには起業資金、資材等を私邸とか別途の營業面に利用しておるとの風評から今後はこれらの資金資材の運用を明確化するため四月一日から石炭廳の指令により『石炭鑛業會計統一制度設定要領』に基いて管内月産三千トン以上の十八炭鑛を對象に起業會計と營業會計とを分離して帳附けさせることになったこれによって復金から融資される起業資金、貯藏品がわかりこの資金の惡流用が防止できるわけである、なお月産五百トンから三千トンまでの準指定鑛は一定の準備期間をおいて實施させるが大體決算期の十日ころになる模ようである（註＝起業とは新規坑道開發、機械設備、炭住、新坑開發等に復金から融資される事業）

漁船保險を推奨
備えあれば憂なし

操船技術の低下のためか最近海上事故が頻發し、ただでさえ不漁で金繰りがつかぬため悲鳴を擧げている各船主に大恐慌を與えているが、縣水産事務所では『備えあれば憂なし』と『漁船保險』の利用を大いに叫んでいる、殊に去る六日一名の行方不明者さえ出した豐間港内坐礁の第二照榮丸がこれに未加入であった事などからこの程各港の『漁船保險組合』を通じ大々的な啓蒙運動に乘り出すこととなった

保險料は昨年の二倍半

この漁船保險は衝突、沈沒、坐礁等各種海上事故が發生した際に備え『一年間有効の契約を締結』その加入船の種類トン數等に從って保險料を前納し万一事故發生した場合その損害の程度に應じて契約保險料の支拂を受け事故船の復舊等に努めさせるためのもので現在施こうされている保險料は他の物價並に昨年六月に比し二倍半と增え

底曳船の場合は保險金百円につき六円九十六錢△百トン級のまぐろ、かつを船の場合は三円九十錢鋼船と七円五十六錢木船となっている

加入率廿四%

昭和二十三年三月より本年二月末まで一年間の保險加入状況は『動力船』のみを見ると小名濱一百二十隻の中で二十六隻加入△江名百五十四隻中百隻△四倉八十七隻中十八隻△久ノ濱三十七隻中九隻△原釜五十四隻中三隻等

合計六百四十四隻中保險加入船は百五十六隻でその加入率二十四%、二契約金額一億六千六百万円となって二十二年度の加入件數百五十一隻一億五千二百万円と比べると契約金額で倍增していても實際件數は殆ど變りなく余り歡迎されていないことが明かとなっている、その理由として縣水産事務所では

第一に一般的な不漁による金詰りが『掛け捨て保險』である、この漁船保險の負擔に耐えられぬこと、第二に加入しても事故發生して保險金が自分の手に入るのには約二、三ケ月かかることの二つを擧げているがこの弊を除くため漁船保險組合では昨冬來國會に支拂促進の請願を出す等運動を行っている、それでも現在

北海道沖で遭難した江名町日新丸分二百万円及び茨城縣沖で坐礁した仝町第五北州丸分二百七十一万円ほか六、七件計約五百万円四分が水産廳に申請中で今なお未拂となっている等依然たる金融難にあえいでいる仕末なので近く更に水産廳等に强力に支拂促進を陳情すると共に船主にも呼びかけ保險加入者を增し益々增大する海上事故に備えるよう張り切っている

近くまた地すべり起るか
鹿島礦で警戒

『既報』十五日湯本町鹿島鑛業所裏山におこった地すべりに關してはその後原因その他を湯本署で調査中であるが—鹿島鑛鑛業所裏山の總面積は一町二段で今度地すべりした個所は六段歩で全山の約半分に當っている、同山は三年前にも起ったことのある山で、場所は違うが表面は砂地で十二、三米は岩石になっているので四、五日も續いて雨が降ると危險が起るおそれが多分にあるので十分警戒している、對策として資材になやむ現在では相當困難な状況である現在も不氣味な微動が續いているので作業員も怖しがっているが、全湯本署では此處一週間内にまた起るであろうと豫想しているが、前に較べては大したことは無いと見ている

地下炭田調査班來平

【既報】二ッ箭斷層（大野村—二ッ箭山に向う新層線）以北から水戸川以南の地質調査をおこなう商工省地下資源調査所の炭田開發事業の地質調査班青柳、松井兩技官外一名は十七日來平、向う四十日間にわたり久之濱炭鑛を宿舍に實施することになった

特別有料試寫會

若き男女の必見映畫

女の一生

二十二日より　平東寶

タバコの播種
目下最盛期
降雨なく順調

平專賣局出張所管内のタバコの播種はさる八日から始め目下最盛期にあるが、十五日ごろ迄には全部終了する見込みである、今年は幾分氣溫に變化はあるが然し雨雪がないため極めて順調、全面的にバレー種から松川種に切換えた割には例年より十日も早く好調である

怪しい無賃乘車の娘

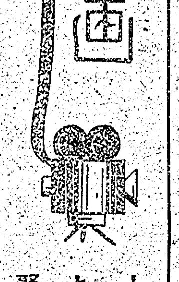
水戸管理部平鐵道公安所では十五日常磐線下り二一九列車で勝田驛から平驛（午後二時二十七分着）まで無賃乘車してきた茨城縣那珂郡勝田町東石川、船山美惠子（二〇）—假名—を調べたところ同女は去月二十七日夜水戸市内で鐵道員の制服制帽の自稱平驛機關區勤務山田義一（二六）という男と知り合い夫婦のちぎりを結んでアッサリ貞操まで許し兩親には『どうせ一度は嫁にいく身だ訪ねろ』といわれ無一文でさがしに來たもので、もし見つからなければ自殺すると語った、列車ボーイ事件で問題化した矢先、山田を調べたが全然架空の人物と知り十六日水戸市に出張、搜査に乘りだした、同女はいく分軌道外れの話をするので精神異状者とも見られる

トラック等も差押え
勞災保險料整理

平勞基署では管内勞災保險料滯納じ業所百三十六件（金額にして三百十六万九千九百四十八円）の滯納整理に躍起となっていたが、十五日を期して一齊徴收を完了した、内差押えされたものは徃島不どう澤炭鑛滯納金額一万八千円に對しトラック一台矢郷炭鑛は二十万円相當の炭鑛用機械を差押えされたほか小炭鑛土建業など十九件に上っている、なお引續き十二月以降の新ちん金變更分による勞災保險料未拂じ業所百四十二件（金額二百八十七万八千円）の第二次滯納整理に着手するが、法規第十八條による滯納期間中のじ故發生したじ業所に對しては保險料を支拂はずの規定に則り、じ業所は災害補償金金額負擔をしなければならぬことになっており既に滯納期間中に災害發生のじ業所が三十八件を數え小田村万治炭鑛感電死二名もその例にはいっており災害者は浮ばれないわけ

古河炭礦俳句會

飾る年ごとに缺けゆく壇の雛　金鈴子
北風に流されつつ鳶怯まざる　渉初子
春晝の坂登りつめし重量車　貞夫
手術待つ眼に陽炎の亂れ燃ゆ　銀狼
ライターに寒夜の顔の硬く來る　銀龍
踏み來たる雪原のなお無限なる　ひろし
産聲を霜の朝の庭に聞く　芳星

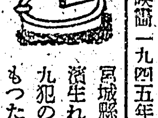


十八日より　聚樂館

誤解

ミシエル・トウーザックはシカゴから美しい女を伴って歸ってきてシカゴで結婚した妻フローレンスであるといったが實は十二年前パリーで結婚したカリンである、その頃カリンはホールの藝人でミシエルは齒科學生、一目ぼれで結婚しスゼットという娘を得たがカリンに戀人があると聞きミシエルは二歳のスゼットをつれ歸國し娘から妻の面影をしのんでいた、十二年目にシカゴで働いていた彼女に再會してつれてきたのだがスゼットは母は死んだときかされ久遠の女神のようにあこがれていただけにフローレンスをにくむ、タアゲルが訪ねてきてスゼットに母の面影を覺いてみせるうちフローレンスに似てきた娘は氣持もなごみ父とフローレンスを許そうとしフローレンスは遠からず母であることを告げるだろうユニヴアーサル映畫一九四五年度作品

灰



宮城縣亘理郡荒濱生れ前科十九犯の肩書をもった老賊菊池久次郎（六七）は去る一月中旬頃鹿島村御代鈴木庸孝さんから糯米三斗を盜み前科二十犯となり平刑務所の御大となっているが、菊池は余生涯を殆んど刑務所生活で送ったもので、さきに同刑務所から脫走してすぐ逮捕されたこともある、この老賊の公判は四月七日に平簡裁で開廷する

御入學 御卒業の記念に
プラチナ高級万年筆を
ボールペン修理インキ注入
平萬年筆店
平市中央通り（電三九九）

バルブ各種鐵管繼手
プレー・メタル及シャフト
各種在庫品豊富
協和商事株式會社
平市田町 電788（呼）

平—水戸—東京
小口定期便
毎日運行是非御利用を…
平—植田間各地は特に御便利です
磐城貨物平營業所
平市月見町 TEL 187

定評有る
大塚の靴と運動具
創業三十餘年
平市田町三田小路
大塚
電七七

精工舍の時計
常盤屋時計店
平一（電三三九）

衣料品　化粧品　履物　陶器　食料品　小鳥と附屬一般　ビクター ラジオ　電氣器具
お買物は皆様の
三井百貨店 平三 電話284

キモノ洋服
買入
氣軽に御相談ください
きつと御満足の上値で……
福屋
平驛前シロガネ大通り